村民の声対応状況(令和5年7月①)

受付日	令和5年7月13日(木)
要旨	父島保育園への要望(午睡について)
内容	(要望) 保育園のお昼寝について、年中は時間を短縮、年長は廃止または自由選択にして欲しい。 平日の夜、子どもが中々寝ず困っている。他の保護者も同様の悩みを聞く。昼寝をしない年齢の子どもは別室で室内遊びをさせる等検討して欲しい。
回答日	令和5年7月25日(火)
回答	国は、保育所保育指針の中で「午睡は生活のリズムを構成する重要な要素であり、安心して眠ることのできる安全な睡眠環境を確保するとともに、在園時間が異なることや、睡眠時間は子どもの発達の状況や個人によって差があることから、一律にならないよう配慮すること。」となっています。現在、父島保育園では、午後1時ごろから午後3時ごろまでを休息時間として、2歳児は保育室、3~5歳児はホールで午睡を行っています。 外活動が活発な父島保育園としましては、国の保育指針にもあるように、園児たちの体調を整える為にも午睡や横になって休息する時間は心と体両面を休める為に必要なことだと考えています。子どもの年齢や発達の状況により必要な午睡の時間はさまざまですので、園内での生活については、今後も情報収集及び研究をしていきたいと思います。